神戸製鋼は「環境先進企業グループ」を目指しています

神戸製鋼グループは、企業活動と地球環境との共生と調和を一層深めていくため、「環境先進企業グループ」を目指し、環境経営委員会のもと、6つの実施事項を柱として環境経営を推進しております。



2005年度版環境報告書

環境経営基本方針

[グループ環境経営の推進]

神戸製鋼グループは、あらゆる事業活動に環境配慮を組み入れ、

- 1.社会との共生・協調(環境コミュニケーション)
- 2.環境負荷低減の徹底(環境保全)
- 3.製品・技術・サービスにおける新たな価値 創出(環境イノベーション)

により、総合力で環境先進企業グループを 目指す。

グループ環境経営 環境経営委員会 グループ全体の企業評価アップ 他社製品に対する優位性確保 社会的信用の獲得 神戸製鋼グループ あらゆる面で環境に配慮した 製品・技術・サービスでの モノ作りの徹底 環境保全への貢献 地球温暖化対策/循環型社会構築/ 環境調和型製品/環境ビジネス(事業) 有害物質削除 環境関連情報の開示 実施事項 社会との共生 全員参加による リスク管理の徹底 取り組みの展開 環境マネジメントシステム/環境教育



環境シンボルマーク

神戸製鋼グループは、「環境」 イメージの浸透と社員への「環境」 マインドの醸成を狙いとして、環 境シンポルマークを設定しています。 フリーハンドの「青々と生い茂

フリーハンドの「青々と生い茂 る木の葉」がナチュラルで優しい イメージを表現し、矢印と「ECO WAY」という言葉を組み合わせ て「環境先進企業への道を一歩 ずつ着実に進んでいく企業姿勢」 を表しています。

多岐にわたる環境保全活動で 「神戸市環境功労賞」を受賞

(平成16年10月16日)

緑化推進や廃棄物の再資源化、省エネ推進、環境保全活動の支援のため基金創設など、当社が取り組んできた環境保全活動に対し、「平成16年度神戸市環境功労賞」が神戸市より授与されました。



矢田神戸市長と当社松谷専務取締役(右)